

平成30年7月15日発行

第70号 全戸配布用

わが街 太子堂・三軒茶屋 スポットライト

発行：太子堂連合町会
ミニコミ紙編集委員会
事務局：太子堂
まちづくりセンター
電話：03-5787-6368

太子堂地区連合町会総会開催

平成三十年度の太子堂地区連合町会総会が、五月十八日(金)七町会から七十名が参加して開催されました。平成二十九年度の事業結果及び決算報告、三十年度の事業計画及び予算の審議が行われ、承認されました。

平成三十年度の事業計画 一、主催事業

- ① 総会の開催：五月十八日(金)
- ② 古着・古布回収事業
春の事業：六月二日(土)
秋の事業：十一月十七日(土)
ごみゼロデー：九月三十日(日) 十一月四日(日)
- ③ 新年会の開催：一月十八日(金)
- ④ ミニコミ紙「わが街太子堂・三軒茶屋」の発行：年三回 (七・十一・三月発行)
- 二、受託事業
- ① 緑道清掃：烏山川緑道の清掃活動 (太子堂二丁目町会を除く)
- 三、地域行事・地域活動団体等への助成・協力事業
- ① 太子堂八幡神社祭礼
- ② 各神酒所への奉納十月十三日(土)
- ③ 日赤太子堂分団への助成
- ④ 世田谷消防団第二分団への助成
- ⑤ 青少年太子堂地区委員会各事業への助成・協力
- ⑥ ボウリング大会、ふれあいまつり、こどもマラソン大会
- ⑦ 環境美化クリーンキャンペーンへの協力
- ⑧ 三軒茶屋駅周辺 四月～七月 駅前放置自転車クリーンキャンペーンへの協力 十月
- ⑨ その他
- ⑩ 地区情報連絡会(見守りネット)

- ② ワーク会議への参加
- ③ 防災講演会への協力
- ④ 各種募金活動への協力
- ⑤ 各種研修会(講習会・行事等)への参加

太子堂地区連合町会役員の一部変更について

今回、連合町会長が交代致しました。これに伴い、一部役員の変更がありました。

- 会長 堀江 鉄 拡(新任)
- 太子堂四丁目西山町会 会長 副会長 國分 秀高(新任)
- 太子堂下の谷町会 会長 監事 高安 謙藏(新任)
- 太子堂五丁目町会 副会長

連合町会会長就任ご挨拶

太子堂連合町会会長 堀江 鉄 拡

この度、神田前会長の後任として新連合町会長に就任いたしました堀江でございます。神田前会長の後を引き継ぐということは大変な重圧です。行動力が有り、多方面への知識を持つ前会長の足元にも及びませんが、少しでも皆様方のお役にたてるよう努力してまいります所存でございます。

加納前々会長、神田前会長の、独自の町への貢献の在り方を見て参りましたが、お二人とも多くの実績を残された方でございます。

私は四十七年間に在籍した、消防団での経験・知識を活かし、町の防災上の弱点を克服し、利点を活かし、行政との間に立ち、防災に強い町を構築して行くべく努力してまいります。昨今、各地で地震等の災害が頻発しております。

いざという時のため、更に防災に強い町を目指し、皆様共助の心を持ち安心して暮らせる町になるように願ひ、ご挨拶とさせていただきます。

短歌へのいざない 夏の歌

いよいよ本格的な夏がやって来ました。夕涼みがてら、短歌の鑑賞をしてみませんか。ほととぎす 鳴きつる方をながむれば ただありあけの 月ぞのこれる 後徳大寺左大臣

鋭い声で鳴きながら、ほととぎすが今西の空をかすめて飛んだ。と思つて振り向くが、すでに遅い。一声の名残だけを耳のうらに響かせながら、幻の鳥の姿はなくて、あとは空。なにもない明け方の空。ただ透けるような残月一つ。ほととぎすの去ったあたりに、ほんのりと浮かんで……

作者は藤原定家のいとこ実定。詩歌管弦をよくし、大変な蔵書家であったという。家には西行ら当時の歌人の出入りが盛んであったというから、この道を保護育成する立場にあったようだ。

風そよぐ ならの小川の 夕ぐれは 風そよぞ夏 の しるしなりける 従二位家隆

風がさやさやと吹いて、檜の木の葉をそよがせている。奈良にゆかりの社ある御手洗川のほとりの夕暮。あたりには早くも秋の気配。けれど季節はまだ夏だ。そのしるしには、あの川端で、人々が澄んだ水を汲み上げては、みそぎして身を浄める姿。残光の中、檜の葉はちらほらと揺れ、小川の水はきらきらと光る。

技巧派の定家とは対照的な家隆。特に後鳥羽院から厚遇された。院が隠岐に流されたあとも、便りを欠かさなかつたと伝えられる。

情景を詠んだ歌を二首、上げてみました。空耳に聞く鳥の声。振り向くと月だけが……なんて帰り道も、いいかもしれせん。禊では、どんな罪や穢れを、水浴

びで流したのでしようね。(ミニコミ W・S)

世田谷消防団操法大会にて わが街の第二分団見事優勝

第二分団団長 高杉 義一

「平成三十年度世田谷消防団消防操法大会」が五月二十七日、東京消防庁消防学校に於いて、世田谷区内各地から十八分団が出席する中、「我が街の分団・第二分団」が見事、優勝を成し遂げました。



この大会の課題は、約一〇〇m先で模擬火災が発生したと仮定、この火災を迅速・的確に消火することと、消火に至るまでの行動面を重視して競い合うものです。



大会までの長期にわたる訓練等で、近隣の方々には、ご理解ご協力を賜り、誠に有難うございました。今後とも、引き続き宜しく願ひ申し上げます。なお、第二分団では、団員募集をしています。地元の仲間として、是非、一緒に活動してみませんか?十八歳以上なら、性別は問いません。太子堂に在住か勤務されていて「元気に活動できる方」お待ちしております。